

名古屋地域で楽しく暮らすためのタウン情報&コミュニティーマガジン

クラブナゴヤ

2008.6月号
Vol.42

[発行/編集] 株式会社オール
名古屋市東区泉1-22-26 成田久屋ビル7F
TEL 052-961-3222
FAX 052-961-3226

爽やかな
初夏の特集

この夏、めざすは「和美人」
夏のお出かけ準備は今すぐ始めましょう

[デバ地下グルメ] 初夏を感じるデパートグルメ
[フレンドリートーク] 劇団四季 女優 青山弥生

**BIG
PRESENT**
**258名様に
豪華
プレゼント!**



劇団四季ミュージカル「マンマ・ミーア!」/ 新名古屋ミュージカル劇場/ ~9月30日

エコ特集

1. 都心から始まるエコムーブメント「ECO×MERRY」プロジェクト
2. なごや100年シネマ「夢の川」市民の会発足
3. 「夢の川」の舞台、堀川の表情

楽しい住まいの物件情報が満載!!

マイ田ホームクラブ

発行協力/名古屋市交通局

名古屋市交通局ウェブサイト
<http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>

名古屋市交通局 市バス・地下鉄情報

クラブナゴヤがインターネット
でもご覧いただけます!

clubnagoya.net



クラブナゴヤは再生紙を使用しています。

第2弾ECO×MERRYトークから 新たなECOプログラム構想が誕生。 「MERRYガーデン」は、 ECOシティへのファーストステップだ!

酒樽のプランターでMERRYライスや MERRYベジタブルを作ろう!

中区制100周年を祝うパートナーシップ事業として、MERRY PROJECTを推進している水谷孝次さんと愛・地球博の理念継承を目的に活動しているEXPOCafe発展協議会では、都心からECOムーブメントを起こそうと「ECO×MERRYプロジェクト」を企画。約100名の参加者がおそろいのTシャツを着て、中区栄のゴミ拾いを行った「ECO×MERRYクリーンアップ(4/20)」に次ぐ第2弾として、5月3日(土)~6日(火)まで、松坂屋南館オルガン広場にて「ECO×MERRYトーク」を開催した。水谷さんとEXPOCafeは、中区100周年を「エコシティ元年」と位置づけ、現在秋に向けて栄や大須のお店に参加していただく「ECO×MERRYタウン」を計画中だが、このトーク期間中にゲストのジョン・ギャスライトさんや原田さと

おける統計も出ている」と、都市における花き装飾や緑化などの予期せぬ効果を紹介。市街地のお店の前やビルの屋上はもちろん、公園や歩道などにも設置できたらと期待は膨らんだ。

その話を受け、原田さとみさんは早速参加を表明。自らのお店「ベネローブ・パリ・ペティヨン(栄三丁目)」の店先に何を植えようかと思案。ただし、「何かを植え、育てるには大変な労力が必要。お店の方がきちんと対応できる場所は良いが、例えば、松坂屋さんの屋上を借りた場合、誰が管理するのかという問題もでてくる」という課題も見逃さない。今後、大学の農学部や行政の協力、ボランティアの獲得や企業の協賛など、多方面にわたる協働プログラムとして、まずは、出来ることから始め、来年・再来年へとつなげていくことが重要。

鉄崎幹人さんも、「注意深く自然を見ていると、都心部にも



MERRYガーデンで意気投合の
ジョンさんと水谷さん

「MERRYこどもの森づくり」の支援のためにジョンさんが
書いてくださった絵本「どんぐりのだいぼうけん」を手に



「名古屋にまだまだ自然はいっぱいある」
と語る鉄崎幹人さん



「子どもたちのためにも豊かな自然環境を残していきたい」
と語る原田さとみさん



ECO×MERRYクリーンアップで、街をきれいに。

みさんらと意気投合。GWウィーク明けから秋の「ECO×MERRYタウン」開催までの、植物が自然のエネルギーをいっぱい受けて大きく育つ時期をとらえ、栄などの都心部に酒樽を半分にかットした簡易なプランターを設置し、野菜や米、果物などを育てる「MERRYガーデン」を実施しようと話が盛り上がった。

水谷さんは、事務所がある東京・六本木のビルの屋上でも米づくりを計画中で、ぜひ、地元の中区でも実施したい意向。森の中で生活するジョン・ギャスライトさんからも、「世界中の人口の約8割は都市に暮らしている。その人たちが何かを植えて育てる経験をするのはとても重要なこと。都市の中にも緑や食物を育てられる場所はたくさんあるし、土やプランターなど軽量化などの技術開発がどんどん進んでいるので、取り組みやすい。」

また、「ベランダや駐車場を花などで飾ると、人々の注目度が高まり、犯罪の発生件数が少なくなったというヨーロッパに

さまざまな動植物が存在していることが分かる。栄でも、メジロやウグイス、キツツキの仲間のコゲラなどを見ることができる。」

また、「久屋大通公園では、アブラゼミよりクマゼミのほうが多いが、名城公園はその逆。これは久屋大通公園周辺の環境がヒートアイランド現象によって、乾燥した暑さを好むクマゼミの生息環境にぴったりとなってしまった結果。」ということだ。都心に自然が増えれば、小さな虫から昆虫、小鳥まで、やってくる機会が増える。子どもたちの身近な環境教育の現場として、中心市街地に植物を増やす「MERRYガーデン」は意義あるプロジェクトのひとつになるだろう。

名駅の高効率な機能型街づくりに対し、栄は、自然とショップが結びつきながら面的な広がりを持つ回遊型街づくりを目指すべきではないか。名古屋という都市が、「環境」と「平和」を感じさせる国際都市としての奥行きを持つためにも、EXPO Cafeと水谷さんの、笑顔が絶えないMERRYな町づくりへの挑戦は続くのだ。

ECO×MERRYプロジェクトにご参加ください!

その1 MERRYこどもの森づくり

保育園や幼稚園の子どもたちが、森で種を拾います。それを園に持ち帰り、プランターに土を入れ、種を植え、水をやります。芽が出たら、みんな、ニッコリ! その芽を大切に大切に扱い、元気な苗木を育てます。種を拾ってから、3年。立派に育った苗木を、子どもたちは地元の森に返しに行きます。そして、植えた苗木が大きな木に育ってくれることを願いながら、自らの将来の夢や、家族のしあわせ、地球のしあわせ



などについて祈ります。私たちは、この子どもたちの願いとMerryな笑顔を記録し、その想いを日本全国の人びとに知っていただき、もっと、もっと、仲間を増やしていきたいと考えています。

2007年

「愛・地球博成果継承発展助成事業」の助成金をいただくことができ、プロモーション事業として秋に取材を行い、「森づくりキット2007」を制作しました。「MERRYこどもの森づくり」の事業意義と具体的な活動内容を広く全国の幼稚園・保育園の皆さまに知っていただくために、「森づくりキット2007」とモリゾー&キッコロの絵本「ちきゅうとのやくそく〜MERRYこどもの森づくり・特別編」をセットにして、今後、順次、幼稚園・保育園へ配布する予定です。

◎「MERRYこどもの森づくり」キット2007

- ・森づくりレポート2007
- ・森づくりレポート2006
- ・育苗記録ノート
- ・子ども用エコバック
- ・段ボールパッケージ



その2 ECO×MERRYタウン

2008年、10月。「都心から始まるエコムーブメント」をスローガンに、約200のお店や企業が参加するエコイベント「ECO×MERRYタウン」を実施!

■ドングリの苗木育てプロジェクト100

「MERRY こどもの森づくり」に参加している幼稚園・保育園の子どもたちが、各園や家庭で育てている「ドングリの苗木」を1店舗につき1本預かっていただき、1年間育てていただきます。(1年後に子どもたちと植樹)



■ECOチャレンジプロジェクト100

ショップごとに、オリジナルのECO活動を実施していただきます。「ECO×MERRY」には賛成だけど、何をやって良いかわからないというショップの方は、下記の例を参考にするか事務局にご相談ください。

【参考例】

「マイ箸持参客に〇〇をサービス」「マイバッグ持参者には□%OFFサービス」「マイボトルをお持ちの方に給水サービスを開始」など

■MERRYガーデンプロジェクト(企画中)

酒樽プランターによる植物育成プロジェクト(右ページ参照)。場所の提供、管理ボランティア、ガーデン作りのアイデアなど、興味のある方はご一報ください。

■参加費と参加特典

【参加費】1店舗 20,000円(ただし、MERRYガーデンは別途)

【特典】●全店掲載のフリーマガジンを10万部発行

「参加店および応援施設(市関連施設、銀行、デパート、etc)からの配布」

●水谷孝次氏デザインの店頭用オリジナルポスターを提供

●来店促進プランとして、ECO×MERRYポイントアッププレゼントを実施



- 「森づくりキット2007」とモリゾー&キッコロの絵本「ちきゅうとのやくそく〜MERRYこどもの森づくり・特別編」をご希望の方は、下記までご連絡ください。(送料はご負担願います)
- また、MERRYこどもの森づくりに参加希望の幼稚園・保育園関係者もご一報ください。お待ちしております。
- 「ECO×MERRYタウン」を、ECOエンターテインメントなイベントにするため、お店の方はもちろん、企業、行政、学生の皆さんなど、多方面にわたるご協力をお願いしています。興味のある方はぜひ、ご一報ください。お待ちしております。

EXPO Cafe発展協議会(ECO×MERRYタウン実行委員会事務局)

〒460-0002 名古屋市中区丸の内一丁目13番11号 ジャルダン桜橋9B

TEL(052)990-6427 FAX(052)220-3086 E-mail info@expo-cafe.net 担当/伊藤